

県民の友

発行/和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111 No.597

9
昭和63年
5
月号

薫風

くんぷう——青葉若葉をそよがせて
吹いて来る初夏のさわやかな南風です。

薫風を体いっぱい受け

元気に泳ぐ写真の鯉のぼりは、

慈尊院や真田庵のある九度山町を

流れる丹生川に、幅100メートルにわた

ってかけられた鯉のぼりの橋です。

地元の「くどやま I LOVE 運動

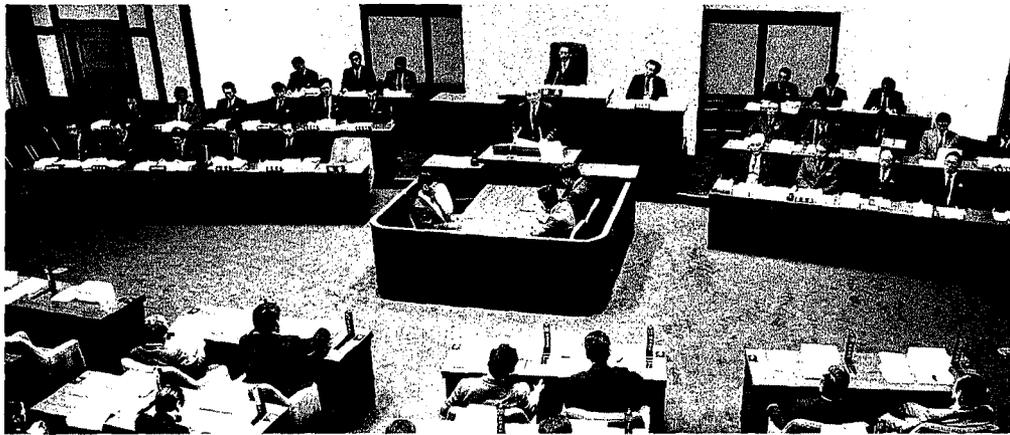
推進会」の皆さんの手で61年から始め

られ、4月10日から5月10日まで訪れ

る人の目を楽しませてください。



昭和六三年度当初予算を可決 総額四、三二二億円



二月定例会は、二月二十六日から三月二三日まで二七日間にわたって開かれ、昭和六三年度一般会計三、六七四億余万円、特別会計五、三八億余万円、企業会計百一億余万円の当初予算をはじめ七二議案について審議可決、また、副知事と出納長の任期満了に伴う人事案件については、引き続き副知事に西口勇氏、出納長に梅田善彦氏を選任することに同意されました。継続審査中であつた昭和六一年度歳入歳出決算についても認定されました。

このほか、「鉄道運賃、有料道路料金にかかる身体障害者割引制度の内部障害者に対する適用枠の拡大に関する意見書」及び「地方気象台等の整備拡充についての意見書」が可決され、関係機関に送付されました。

質疑・一般質問では、二四人の議員が登壇し、県政をめぐる各般の問題について活発な論議が交わされました。これらの中には、昭和六三年度予算に関連する問題、財政問題、同和行政、世界に直結する果づくり、国際化への対応、関西新国際空港へのアクセス、日本文化デザイン会議、リゾートの推進、マリーナシティ計画と関連する問題、グリーンピア南紀の二期計画、原子力発電所問題、産業の活性化、市場産業の振興、企業誘致、情報産業等の人材育成と拠点づくり、競馬事業の廃止、農産物輸入自由化問題、水産振興と遠洋漁業、農村の後継者と花嫁の問題、県立医科大学の移転と将来構想、地域医療計画、成人病対策、高齢者対策、国民健康保険制度の改正、看護婦確保対策と看護の基礎教育、道路、河川・港湾等の整備、内川浄化対策、土地対策、教育の諸問題等が含まれています。

以下に、その中のいくつかの質問及び答弁の一部抜粋、要約したものを掲げました。

「新しい産業に挑む力強い地域産業の発展」を県政推進の大きな柱の一つとされているが、県勢の浮揚を支え、かつ県民の

生活に直結する経済の展望についてどうか。我が国は今、国際的な政策協調が課題となり、そのための内需拡

大策を中心に経済構造調整が進められていくが、現在、内需拡大策の進展等により全国的に景気は上

向いており、本県においても鉄鋼

等については、一時の深刻な事態を脱した感があります。一方、市場産業においては、輸出関連の産業の一部において依然として厳しい状況にあります。化学、機械などは比較的堅調に推移しており、総じて県経済の動向にも明るさが出てきていると判断しています。今後の展望としては、現在の景気の持続、為替相場の動き、輸入製品の増大等不透明な要素も多くあり、楽観を許さないものと捉えています。

こうした厳しい経済環境に対応するため、新分野進出等企業のより一層の努力を期待するとともに、県においては、県経済の活性化と発展に向けて、進行中の各種プロジェクトの推進をはじめ、基幹交通網の整備はもちろん、生活基盤の充実に取り組みることとしています。

県内の企業、家庭人を問わず各分野の皆さんから語学に堪能な方を登録していただき、必要に応じて有能なガイドとして観光、ビジネス等あらゆる分野で和歌山をPRし、訪れる外人旅行者に心のかよった案内をできる教育と準備をしておくことも国際化への一つの対応ではないか。

外国人が日本を訪れる際、最も大きな障害となりますが、言葉の問題です。これを解消するため、国際観光振興会においては、「善意通訳制度」を作り、全国募集しています。本県においても、この

国際化対策の一環として広報紙等を通じて登録を呼びかけてきたが、現在、県下で約二〇〇名の方がいる状況です。善意通訳は、ボランティアの民間の外交官ともいえるものです。今後とも積極的に登録を呼びかけていくとともに、観光に限らずどのような面でも効果的に活動していただけるよう、ボランティア活動研修会等を検討していきたいと考えています。また、別に外国人が独り歩きできるような外国語による県内地図の作成も進めることとしています。

日本文化デザイン会議であるが、三年越しの誘致運動がようやく実り、和歌山県で開催されることとなったと聞いているが、もっとPRに努めるとともに単発に終わることのないようにすべきではないか。

日本文化デザイン会議は、文学者、哲学者、評論家、建築家、デザイナーなど各界の第一級の方々が、それぞれの分野を越えて日本の文化や社会について討論し交流を重ねるものであり、和歌山での開催で第九回目を迎えるわけです。和歌山県は、高野文化、根来文化、熊野文化と文化に恵まれており、幸い、今回熊野地方の恵まれた自然環境と素晴らしい歴史、風土が着目され、本年の十月二〇日より二二日の三日間、開催されることになりました。蟻の熊野詣という熊野三山に対する信仰や古い歴史について私たちはつい忘れがちになりますが、こうした大きな

国際化への一つの対応ではないか。

県民の友

行事の開催を契機として、熊野文化のみならず、高野文化、根来文化を県民の皆様はもとより県外の方々に再確認していただき、第四次長期総合計画で位置づけられているリゾートゾーンの推進を図っていきたくと考えています。

老人福祉の問題であるが、高齢化社会の進展に対応して施策の重点が施設中心から在宅中心に転換されようとしているが、在宅福祉の現状と今後の予測並びに計画について伺いたい。

高齢化の進展に伴って、高齢者への福祉、保健、医療等広い分野に及ぶ対応が必要で、なかでも介護を要するお年寄りの対策は重要であり、このため現在家庭奉仕員の派遣、ショートステイ、デイサービス、介護者研修等の事業を実施しています。今後さらに、要援護老人の増加が予想されますが、お年寄りの多くは、住みなれた地域での生活を希望しており、従来の福祉施設入所中心から在宅福祉を軸として諸施策を進めていかなければならないと考えています。このため、施設整備の充実とともに、在宅福祉についても一層の充実強化に努めていきます。なお、増大かつ多様化するニーズに対応するためには、福祉、保健等の各施設の調整を図り、総合的に機能するシステムづくりも不可欠であり、六三年度から「高齢者サービス総合推進会議」の設置を予定しています。

新しい同和啓発ポスター！
作文決まる

ポスターには総数一一、二二二点の応募があり、このなかから五五点が優秀作に、最優秀作には田辺市立第三小学校五年の宮田誠司君の作品が選ばれました。

宮田君の作品は十一月の同和運動推進月間に啓発用ポスターとして使われます。

また作文については総数二七、五二九点のなかから二四点の入選作が選ばれました。

これらの入選作は県民の友で紹介するとともに、和歌山放送毎週土曜日午後二時四〇分～三時放送の「県民マイク」で原則として第三週に放送します。また全作品を掲載した「作文集」も発行します。

啓発作文入選作品

- 那賀町 麻生津小学校
 - 一年 林 けいこ
 - がんばれMくん
- 岩出町 上岩出小学校
 - 二年 上田 弘美
 - あいつの気持ちを考えて
 - 三年 石橋 雅美
- 御坊市 湯川小学校
 - 二年 なかもとちえ
 - おかあさんのたん生日
- 粉河町 川原小学校
 - 三年 松浦とも子
 - 三人のなかま
- 新宮市 丹鶴小学校
 - 四年 芝崎 麻衣



すろろろ人けん
なくそつ差別

「あつくんがわらっている」

- 橋本市 城山小学校
 - 五年 田畑 知沙
- 打田町 田中小学校
 - 六年 山田 裕子
 - 「学級憲法」
- 龍神村 福井小学校
 - 六年 大野 隆之
 - 尚美君とすこした思い出
- 田辺市 田辺第三小学校
 - 六年 村井 千陽
 - 小さな社長さん
- かつらぎ町 妙寺中学校
 - 一年 尾 鼻 英信
 - 中学生の人権
- 一年 森 脇 敏
- 人権を守ってみんな幸せに
- 二年 市川 百合子
- 差別
- 南部川村 上南部中学校
 - 一年 片山 かほる
 - 橋のない川を鑑賞して

- 和歌山市 紀之川中学校
 - 二年 浜 徑 世
- 身分制度について
- 九度山町 河根中学校
 - 二年 村上 佳子
- 部落差別について思うこと
- 由良町 由良港中学校
 - 二年 坊岡 美奈
- 差別と私たち
- 田辺市 高雄中学校
 - 二年 竹辺 正人
- 江戸時代から続く差別について
- 下津町 下津第二中学校
 - 二年 川本 浩子
- 部落問題を学習して

- 橋本市 橋本中学校
 - 三年 藪 本 典子
- 現地学習をして
- 三年 小林 孝至
- 現地学習に行つて
- 田辺市 長野中学校
 - 三年 古田 かすみ
- 同和学習を通して学んだこと
- 海南市 海南第二中学校
 - 三年 倉谷 早織
- 本当の被害者
- 上富田町 南紀養護学校
 - 三年 隣 隆啓
- 障害者の進路(就職)について

紀州のへら竿

保田紙

御坊人形

郷土伝統工芸品に指定

わたくしたちのふるさと和歌山県の歴史と風土のなかで、育まれ受け継がれてきた工芸品を、郷土伝統工芸品として指定し、その発展を促進するための制度を昨年十月に設けました。

その第一号として、橋本市の「紀州のへら竿」清水町の「保田紙」御坊市の「御坊人形」を指定しました。

今後この三つの商品には、左記の証紙が貼付されます。



県下各地にはぜひ訪ねて欲しい自然、文化、スポーツ施設などがたくさんあります。その一部を今回特集します。

身近なところに思わぬ発見や感動があるものです。

ふるさと再発見のためにもぜひ一度お訪ねください。

交通事故にはくれぐれも気を付けて…………。

南方熊楠記念館

南海の巨人熊楠の膨大な資料を収め、屋上からの眺めも拔群。

白浜町3601-1(番所山)

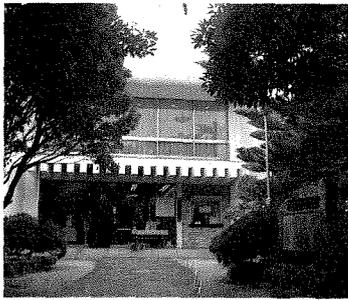
☎0739(42)2872

9:00~17:00(木曜休館)

入館料 大人 300円 小人 50円

団体(20人以上)

大人 250円 小人 20円



日本童謡の園

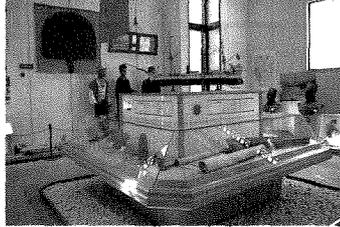
“すさぶ海” 枯木灘を眺めながら童謡を聞く。本当に心がリフレッシュされます。散歩道を歩くと「まりと殿様」ほか10曲の童謡が流れ、知らぬ間に天然記念物江須崎島に。またここは「イノブータン王国」の領土でもある。

すさみ町江住

いつでもおいでください。無料。



トルコ記念館



明治23年トルコの軍艦が大島沖で遭難。救助に荒れる海に乗り出した村人。トルコと大島は今でも深い絆で結ばれています。

串本町榎野(紀伊大島)

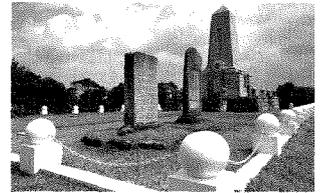
☎07356(5)0628

9:00~16:00(火曜休館)

入館料 大人 200円 小人 100円

団体(15人以上)

大人 160円 小人 80円



日米修交記念館

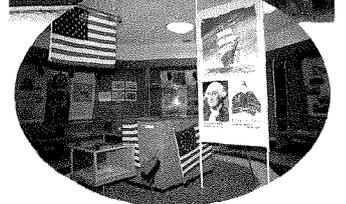
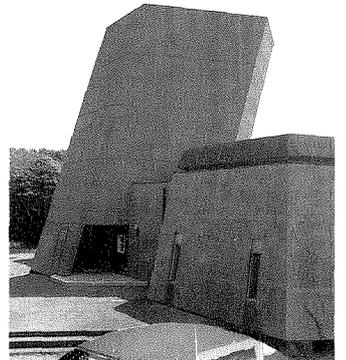
ペリー浦賀入港よりさかのぼること62年前、1791年3月アメリカ商船2隻が貿易を申し込んだ。日米親善の幕あけの地がここ大島。この史実を知る人は少ない。近くの絶景海金剛の海はあくまで青い。

串本町榎野(紀伊大島)

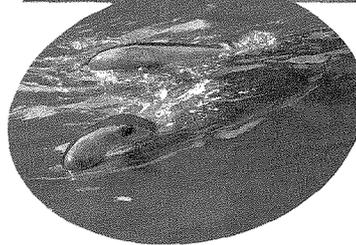
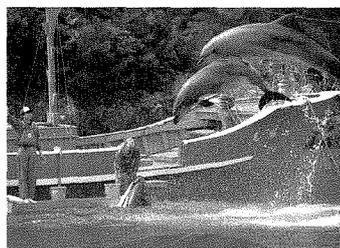
☎07356(5)0099

9:00~16:00(月曜休館)

入館料 大人 200円 小人 100円



くじら博物館



古式捕鯨発祥の地太地町。くじらと人間の深いかわりに想いをよせて頂きます。かわいいラッコもお待ちしております。

太地町常渡2934-2

☎07355(9)2400

8:30~17:00(年中無休)

入館料 大人1,000円 中・高生 800円

小学生 600円 団体割引あり



植物公園緑花センター

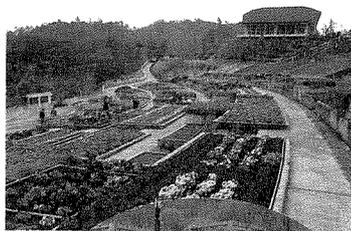
花と緑がいっぱい。パノラマ花壇に観葉植物の温室。ちびっこに人気のわんぱく広場に昭和の森。近くの根来寺も周遊コースに……。

岩出町大字東坂本672

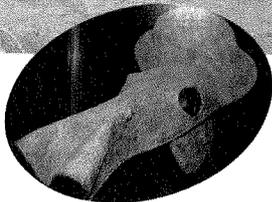
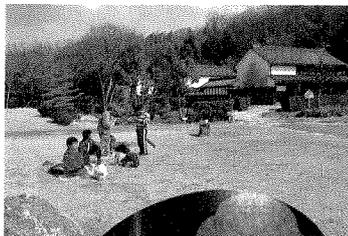
☎0736(62)4029

9:00~17:00 (火曜休園、入園は16:30まで)

入園料 大人 200円 小人 100円
 団体 (30人以上)
 大人 160円 小人 80円



紀伊風土記の丘



全国でも最大規模の古墳群、古い民家に民具、万葉植物園。古代の息づかいを聞きながらのハイキングに最適。

和歌山市岩橋1411

☎0734(71)6123

(月曜、祝日の翌日休館)

資料館入館料

一般 150円 高・大生 70円

小・中生 50円

団体 (20人以上) 割引あり

交通公園

遊びながら交通ルールを身につけ、ゴーカートに乗って楽しい公園。運転免許更新の時などご家族と一緒にどうぞ。

和歌山市西字淀18の1

☎0734(72)7690

入園料 無料

ゴーカート 単席 100円 複席 150円



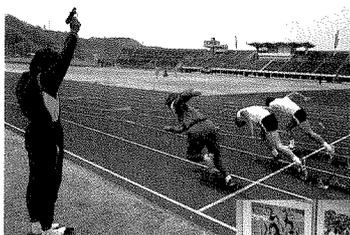
紀三井寺運動公園

野球場、陸上競技場、テニスコートに球技場、シャワー室完備のクラブハウス。陸上の個人練習もOK。陸上競技場、球技場を使って学校、職場、自治会などの運動会、音楽祭、各種イベントにもご利用ください。スポーツ資料館にもお立ち寄りください。

和歌山市毛見200

くわしくは☎0734(44)7565 都市公園事務所へ。

9:00~17:00 (月曜休場)



お待ちしてほす

自然博物館

海の生物、山の生物、館内は自然が目いっぱい。ひょうきん顔のマンボウ君に会えるかも……。

海南市船尾370-1

☎07348(3)1777

9:30~17:00 (入館は16:00まで 月曜、祝日の翌日休館)

入館料 大人 400円 高校生 300円

小・中学生 200円 幼児(3歳以上)

100円 団体(20人以上) 割引あり

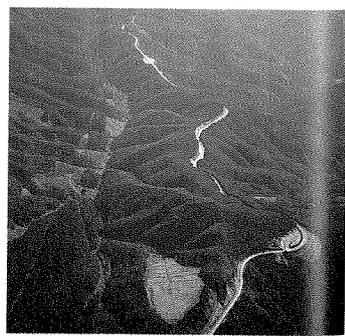


高野龍神スカイライン

ブナの新緑もこれからが見ごろ。スカイタワーに登れば紀伊半島が丸ごと見えるかも? 高野山から白浜観光はこのルートが最高。

通行料(円)

	全線	高野料金所	龍神料金所
普通車	2,000	1,100	900
大型 I	3,000	1,700	1,300
大型 II	7,000	3,900	3,100
軽自動車等	1,400	800	600
軽車輛等	200	100	100



道路情報は

☎0736(56)2292へ。

アメリカ村資料館

移民の先覚者がカナダに渡って約1世紀。その苦難の時代を再現。付近は日の岬パークとして整備され、国民宿舎もある。

美浜町三尾(日の岬)

☎0738(62)2326(代)

9:30~17:30 (年中無休)

入館料 大人 100円 小人 50円

団体割引あり



〒640 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

おしらせ

募集

野外活動指導研修会

野外活動に関心のある方を対象に楽しい野外活動の講義と実技指導を行います。

期日 6月4日～6日(2泊3日)

場所 県立紀北青年の家(かつらぎ町)

募集人員 50人

申込 5月28日までに直接紀北青年の家 ☎(0736)22-15530へ

この研修は(財)日本レクリエーション協会公認指導者検定のための単位となります。くわしくは申込先へ

初級スポーツ教室参加者

期間 7月7日～9月22日

申込 ①5月1日～28日(必着)往復ハガキの往信の裏面に希望教室名、住所、氏名、生年月日、年齢、学年、保護者名(同)、電話番号、返信の表

和歌山ビッグアートコンテスト

縦30センチ、横50センチの大キャンパスに描く人文字の空撮コンテストの参加団体・学校を募集します。

申込期間 5月14日まで(消印有効)

撮影期間 6月中旬～7月下旬(8月も可)

参加対象 県内の各種団体・地域グループ・各種学校・養護施設など

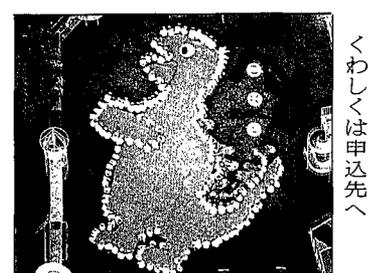
参加申込 所定の用紙によりビッグアートコンテスト事務局(県庁青少年婦人課内)へ9月23日(三井寺運動公園)で展示会を行い、優秀作品は表彰します。

対象	教室名	時間	曜日	定員
① 幼児・児童	3歳児 体操教室	14:00~15:00	金	20
	4~6歳児 //	15:00~16:00	火	25
	小1~2年 //	16:00~17:00	月	25
	小3~6年 //	16:00~17:00	火	25
② 婦人	ヘルスアップ	10:00~11:30	月	各25
		10:00~11:30	火	
		13:30~15:00	火	
		18:30~20:00	火	
		10:00~11:30	木	
		10:00~11:30	金	
	ヘルスアップシルバー	14:00~15:30	月	30
	リズムダンス	10:00~11:30	土	各25
		18:30~20:00	金	
	レディースウエイト	18:30~20:00	月	20
		10:00~11:00	金	50
	成人	ヘルスアップ	18:30~20:00	月
18:30~20:00			火	
ヘルスアップシルバー		14:00~15:30	木	20
成人	メンズウエイト	18:30~20:00	金	20
	アスレチック&スイム	18:30~20:00	木	25
成人	ナイトスイミング	19:00~20:00	土	30

面に住所、保護者名、教室参加者名を記入し(財)県民力開発センター初級スポーツ教室係〒640和歌山市中之島向芝174-2 ☎(0734)31-7171 ②6月5日午前9時

から同センターで先着受付順印鑑を持参してください。※いずれも電話受付はしません。くわしくは申込先へ

ごあんない



5月は消費者月間です。各地で講演会、消費生活相談、青空市、不用品交換市など

どの行事が行われますのでご参加ください。

5月7日 御坊市「紀州清姫まつり」
5月25日 県経済センター5月23日 海南市ショッピングタウンココ、新宮地域職業訓練センター、和歌山城公園5月30日

くわしくは県庁生活交通課へ

定期検査を受けましょう

取引や証明に使う「はかり」は定期検査を受けなければなりません。県では各地で定期検査を行っています。

▼湯浅町5月19日、20日▼橋本市5月25日、27日▼海南市6月1日、3日

和歌山県運動補助金

対象 住みよいまちづくり事業を実施する団体(地方公共団体を除く)
補助額 補助対象経費の二分の一以内(補助限度額100万円)
申請方法 5月31日までに、市町村を通じて各県事務所総務課へ(和歌山市は市役所企画調整室へ)

消防設備点検資格者講習会

講習日 第1種7月6日、8日 第2種7月13日、15日
受付 5月23日～6月4日
県庁消防防災課内消防設備保守協会
くわしくは受付先へ

県民ひろば

遠くアルゼンチンから郷里の皆さんの活躍を願って

ブエノスアイレス市 陰地 寛

郷土の県民の皆さん、益々御発展のことを毎回に送って頂いている「県民の友」で拝見しています。毎回送って頂いている県民の友を拝読させてもらって我が郷土の発展ぶりをみて異郷に在りながらうれしく又頼もしく感じています。

さて、わがままな願いですが、私共は外国において日本語放送はNHKに頼っていますが、特に大相撲の年六回の同時中継で郷土の力士栃乃和歌とそれに久嶋

県民ひろばは皆さんの投稿のコーナーです。ふだん思っていることや意見などお気軽にお寄せください。原稿は四百字以内で住所、氏名、年齢、電話番号を書いて県庁広報公聴課「県民ひろば」係へ。

昭和63年度の自動車税の納期限は5月31日です

納税はお早めにお近くの金融機関へ(郵便局は除く)、口座振替制度もご利用ください。

サラリーマンの奥さん 国民年金に加入していますか

厚生年金保険や共済組合加入者に扶養されている奥さんは国民年金に加入しなければ

野鳥を捕獲、飼育するには許可が必要です

許可がなければ、飼育するために捕獲許可が受けられる野鳥は、マヒワ、ウソ、ホオジロ、メジロで一世帯一羽です。

くわしくは各県事務所林務課へ

催し

県民文化会館 ☎(0734)36-1331
和歌山県新人演奏会オーディション 5月29日

県立近代美術館 ☎(0734)36-1331
館蔵作品展Ⅱ 5月5日～29日

県立博物館 ☎(0734)23-2467
特別陳列「紀州のやまも」

植物公園 緑花センター ☎(0736)62-4029
園芸教室「観葉植物の仕立方と楽しみ方」5月8日
「ペゴニアの育て方」5月22日 定員各40人
申し込みは電話でセンターへ(先着順、無料)
愛鳥週間用ポスター原画展 5月7日～16日
緑化フェスティバル グリーンコンサート、ゲーム大会、食べられる山野草展示と試食、苗木・種子配布 5月15日、22日
花と緑の切手展 5月21日～23日
春の盆栽展 5月27日～29日
野生ラン展 6月11日、12日

お気軽にどうぞ

交通事故相談
〔常設相談〕月～土曜日
場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所
〔弁護士による相談〕▶県庁交通事故相談所 毎月第1、3月曜日 受付 午後1時～2時 ▶東牟婁県事務所 毎月第1、3土曜日 受付 午前10時まで
〔巡回相談〕▶西牟婁県事務所 5月17日 ▶伊都県事務所 5月25日 ▶日高県事務所 6月6日 受付 午後3時まで

県民相談
〔常設相談〕月～土曜日
場所 県庁県民総合相談室、各県事務所
〔弁護士による法律相談〕毎月第2、4金曜日 受付 午前11時まで 場所 県庁県民総合相談室
〔移動相談〕▶龍神村村民センター 5月24日 ▶串本町役場 6月9日 ▶金屋町鳥屋城公民館 6月15日 午後1時～4時

電波で結ぶあなたと県政

テレビ (テレビ和歌山・NHK)
きのくに'88 金曜日 午後10時～(WTV) (再)日曜日 午前11時～
県民チャンネル 月・水・金 午後8時55分～(WTV) 火・木・土 午後9時25分～
豊かに生きる 土曜日 午後6時～(WTV)
くらしのチャンネル 月～金 午前11時40分～(NHK) (再) 午後1時25分～

ラジオ (和歌山放送)
県民マイク 土曜日 午後2時40分～
県庁だより 月～日 午前11時40分～(再)月～金 午後5時40分～(再)土・日 午後6時～

北方領土
返るまで消すな 領土に世論の灯

おしらせ

委託者のみなさん
。家内労働手帳を交付して委託のつど記入しましょう。
。委託状況届を毎年4月、労働基準監督署へ提出しましょう。
。仕事による災害の防止のため、必要な措置をとりましょう。
。最低工資を守りましょう。
。家内労働(内職)をされるみなさん
。仕事を始めるときは、委託条件が明記された家内労働手帳を受け取り、仕事の内容や条件を十分確認しましょう。
。作業心得をよく守り、けがなどのないようしましょう。
くわしくは和歌山労働基準局 ☎(0734)22-1217

商業統計調査に協力な
この調査は全国の商店をもれなく調査するいわば「商業の国勢調査」です。5月中旬から6月10日までの間に調査員が訪問しますのでご協力をお願いします。

大学入学資格検定
高校を卒業していないなど大学入学資格がない方のため検定です。
試験日 8月2日～5日
試験場 県立和歌山ろう学校
受付 5月20日～6月10日
県教育庁学校教育課
くわしくは受付先へ

採石業務管理者
試験日 6月7日
試験場 県水産会館(和歌山市雑賀屋町東ノ丁)
願書配布 県庁砂防利水課 申込 5月9日～13日 県庁砂防利水課
くわしくは願書配布先へ

融資など
新製品、新技術の開発に必要な経費を補助します。
中小企業設備近代化資金・設備貸与資金
中小企業者の方に無利子で設備資金の約半額を融資する制度 貸与の最高限度額は3、000万円、返済方法は1年以内の据置後4年均等年賦償還設備貸与資金
中小企業者の方に設備を割賦、リースで貸与する制度 貸与限度額は2、500万円、リース限度額は5、000万円
説明会 ▶県民文化会館5月11日▶日高県事務所、西牟婁県事務所5月12日▶伊都県事務所、東牟婁県事務所5月13日
いずれも午後1時から
くわしくは県庁商工企画課、産地振興課(設備近代化資金)、県中小企業振興公社 ☎(0734)32-13412(設備貸与資金)へ

1、最寄りの労働基準監督署へ
対象 県内の中小企業
補助額 経費の3分の2以内
一件100万円から500万円まで
受付期間 5月25日まで
受付 県庁産地振興課、各県事務所産業課
くわしくは受付先へ

迷惑駐車
迷惑駐車3つの「罪」
1 通れない! 危ない!
ドンと乗り上げた四輪、ずらりと並んだ自転車、バイク。歩道を占領された人は危険な車道へ……。許されぬこの罪!!
2 間に合わない!
火事! 急病! 事件! 寸秒を争う緊急車の足をひっぱるのも迷惑駐車。小さなエゴが大きな犠牲を……。許されぬこの罪!!
3 見えない! 危ない!
横断者の、ドライバーの目をさえぎる「迷惑駐車」の放列。危険を作り事故を生む。許されぬこの罪!!
犯罪捜査にご協力を
。事件の発生を知ったらすぐ110番
。被害にあったら必ず届出を。知っていることは必ず通報を。聞き込み捜査にご協力を

ぼくの名前は、クリストフ・アータッド・ミュージック。27歳、アメリカ人、県庁の文化振興課で働いています。仕事は国際交流員。県の進める国際交流事業の企画にタッチしています。
生まれはインディアナ州マンスイ、人口9万人の平均的なアメリカの町だね。ポール・ステイト大学で、人類学、外国語としての英語の教え方なんかを勉強したんだ。日本に来る前は、母校で留学生に英語を教えていたんだ。
日本人と結婚して、妻の国、日本にはすごく興味がある。特に歴史と文化にね。和歌山には外国人はあまり住んでいないから、みんな



ほくに手紙をください

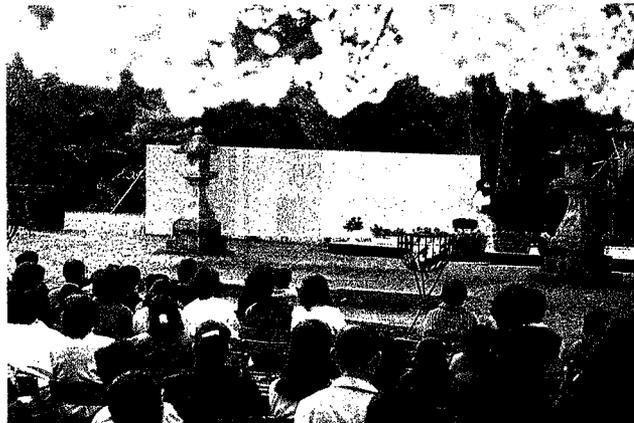
最近、国際交流を活発にしようとしてよく言われるね。みんな外国の事、もっと知りたいんじゃないかな。もし、アメリカの生活や文化、物事の考え方なんかに興味があったら、ぼくに手紙を書いてよ。日本語でも英語でもいいから。英語で返事を書くよ。ぼくに日本のことと教えてよ。あて先は、〒640和歌山市小松原通1-1 県庁文化振興課C・ミュージック、待ってるからね。

お菓子の神様田道間守

下津町の橋本神社は、中国から最初にみかんの原木を持ち帰ったといわれる田道間守を祭っているところからお菓子の神様として知られている。(田道間守の昔は、果物が今のお菓子であった)

橋本神社の春祭りは菓子祭り。全国各地から菓子業者がそれぞれの銘菓を供え、田道間守をしのぶ。

毎年4月3日にたくさんのおいしいお菓子を供えてもらえる田道間守、うらやましいな。(下津町)



熊野の神さんもびっくり

熊野三山に信仰厚き一人の母がいた。娘は新進ピアニストの立石智子さん(二四歳 東京在住)。

成長した娘の演奏をぜひ奉納したいと本宮大社にお願い、地元もこぞってこれを受け入れた。

四月九日、旧社地大齋原の百本の桜は満開。かがり火の焚かれた特設ステージでパツハの「主よ我は汝をよばん」など五曲を演奏。熊野の神さんに西洋音楽はどんなに聞えたのでしょうか。

ファイナレは天地自然の神々に響けとばかり、全員で「さくらさくら」の大合唱。(本宮町)

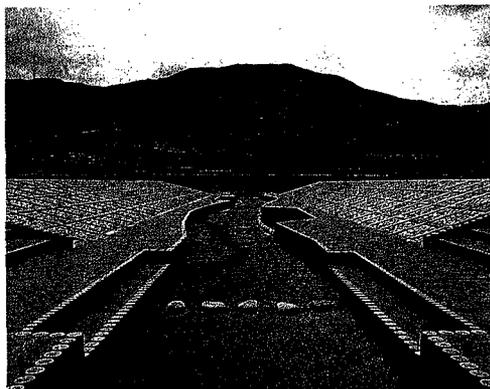
わかやま北南



せせらぎ水路通水

紀の川右岸、粉河町松井の河川敷にせせらぎ水路が完成、付近の人たちの憩いの場となっている。

このせせらぎ水路は、自然と人工が見事にマッチした美しい施設。「紀州富士」竜門山が正面に見え、子どもたちの水遊びに、若いカップルのデートに、お年寄りの散歩にピッタリですよ。(粉河町)



早春の一日。磯で理科のお勉強

3月20日、美浜町海猫島付近の磯で県立自然博物館主催の自然観察会が行われました。

参加した小学生やお父さん、お母さんら60人は、潮だまりや潮間帯にフナムシやイソギンチャク、ウミウシなど珍しい生きものを見つけては大はしゃぎ。

早春の一日、ゆっくりと理科のお勉強をしました。(美浜町)



天然痘のワクチンを研究

小山肆成

天然痘―高熱が続き、顔面に発疹が生じる。感染力も強く死亡率も高いが、今ではワクチンでほぼ完全に予防できる。

天然痘のワクチンが初めて日本に伝えられたのは延享二年(一七四五年)のこと。しかし天然痘のかさぶたを鼻から吸入させるこの方法は、副作用が強く危険な方法であった。

天保九年(一八三八年)から十三年にかけ熊野地方でもこの病気が大流行、多くの人の生命を奪った。一家全員がこの病気で死に絶えるという悲惨な話も相次ぎ、熊野で医者をしていた小山肆成は、何とかこの病気を防ぐ方法はないものかと研究に心血をそそいだ。

当時、中国から伝来した「引痘略」を研究、「引痘新法全書」二巻を出版、自らも種痘実験を行った。色々と試行したが、肆成は、ついに牛の血から作製したワクチンが有効であることを発見、刀を売るまでの苦勞を重ねた結果であった。

天然痘の研究に一生をかけて不滅の功績をうちたてた肆成を讃え、昭和三十七年郷里の日置川町で肆成百年祭が盛大に行われた。そして、小山肆成の名は華岡青洲、松山棟庵とともに幕末の三医人と呼ばれ、特にその臨床実験的な態度は今も高く評価されている。



「県民の友」は、自治会組織を通じて各家庭に届けられています。毎月お世話いただく自治会のみなさまありがとうございます。

あ 県政の動きをわかりやすく紹介し、ご意見を聞き取るのが私たちの役割です。

と 豊かな和歌山の創造に向け、県下各地にビッグプロジェクトが目白押し。現在、よりわかりやすい広報にスタッフ一同努めますので今後ともよろしくお願ひします。